

6 取り付け後の確認

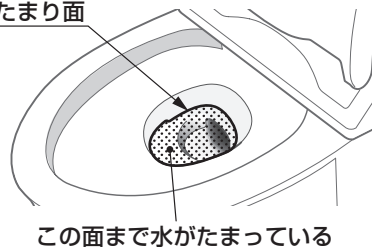
- ・ 止水栓を開けて大洗浄をしたあと、水たまり面の状態を確認する。
 - ・ 2～3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れや洗浄状態などの異常がないことを確認する。
- ※洗浄した際、約30秒程度水が流れます。止水不良ではありません。
- ・ タンク内に水が満水にならないと洗浄できません。

正常な状態

設定変更は不要です。

(設定を行うと、洗浄不良になる場合があります)

正常な水たまり面



この面まで水がたまっている

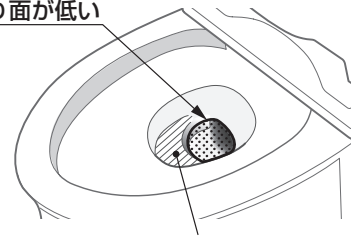
水たまり面が低い状態

設定変更を行ってください。

(水たまり面を正常な状態にすることができます)

設定変更の仕方は「⑨ 水たまり面が低下する場合の対応方法」をご確認ください。

水たまり面が低い



この面(斜線部分)まで水がたまっていない

〈水たまり面の判断に迷ったときは…〉

ペットボトルやバケツなどで徐々に水を足し、水たまり面が上昇しない場合は正常です。

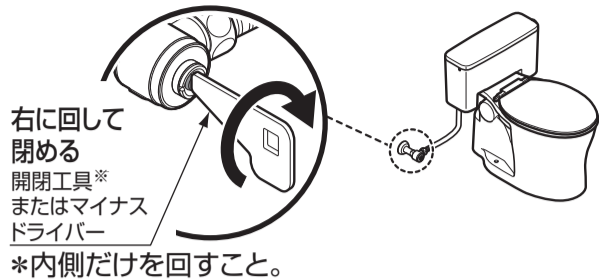
※水たまり面が低いと汚物付着の原因になります。

排水管に曲がりが多かったり、通気が不十分だったりすると、水たまり面が低下する場合があります。

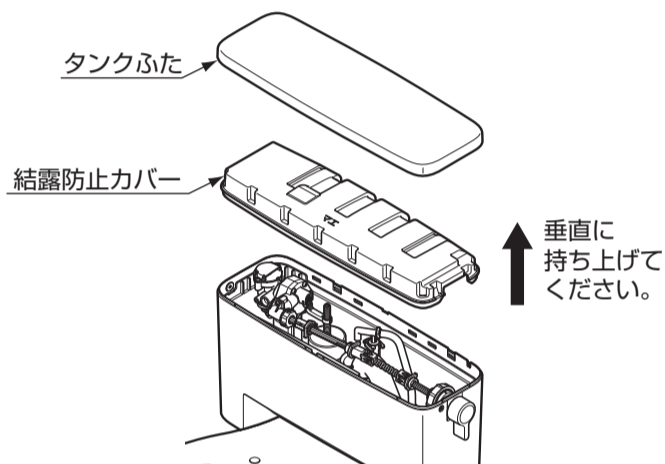
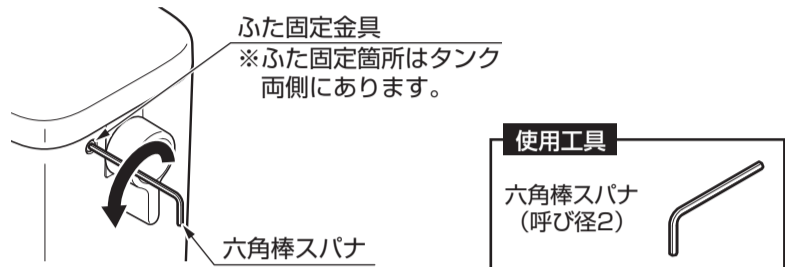
9 水たまり面が低下する場合の対応方法

① 止水栓を閉めて給水を止める。

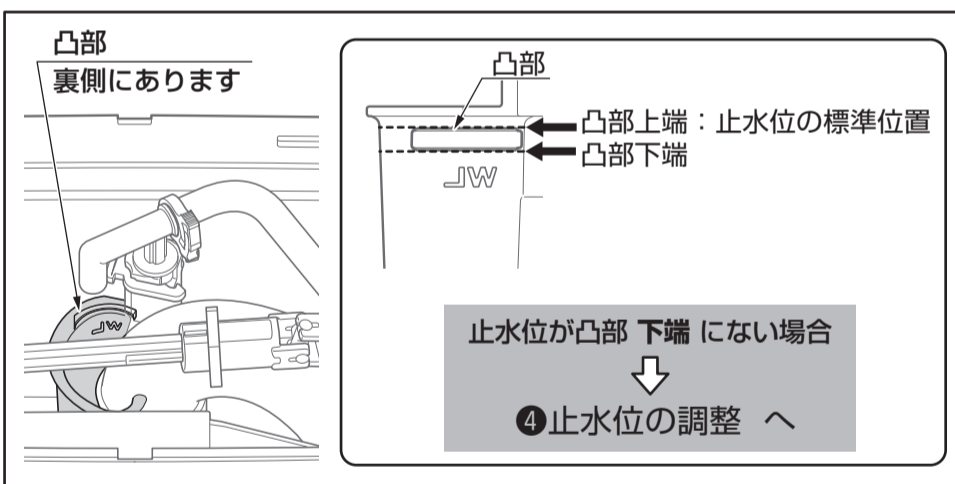
※付属の開閉工具をご使用ください。作業が完了したら、必ずお客様にお渡ししてください。



② ふた固定金具を外し、タンクふたと結露防止カバーを外す。

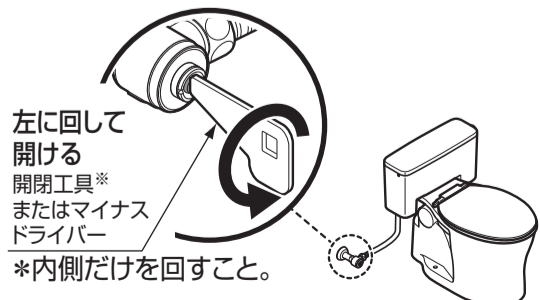


③ 止水水位の位置を確認する。



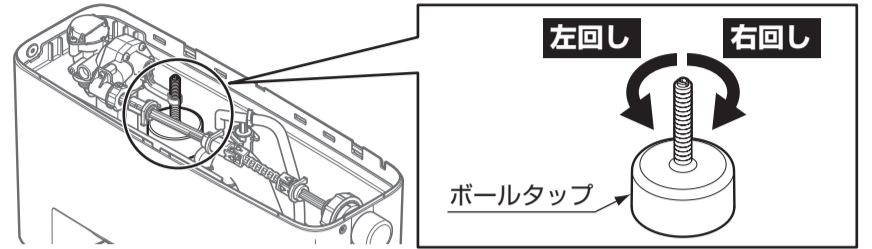
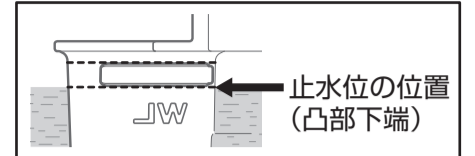
④ 止水水位の調整を行う。(止水水位が凸部下端にない場合)

(1) 止水栓を開く。



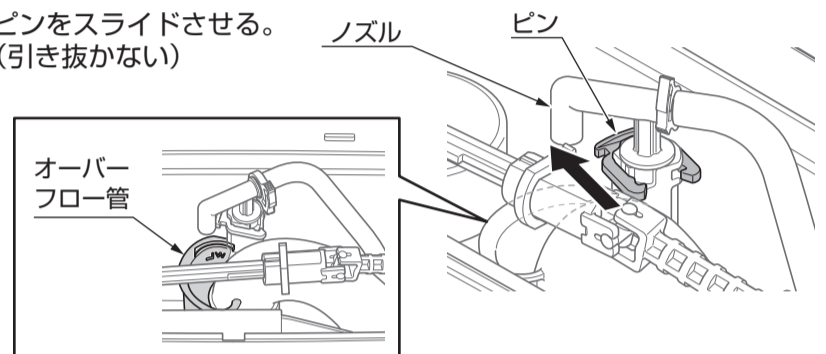
(2) ボールタップを回し、止水水位を凸部下端に確実にあわせる。

止水水位を
上げる場合：上方より見て左回し
下げる場合：上方より見て右回し

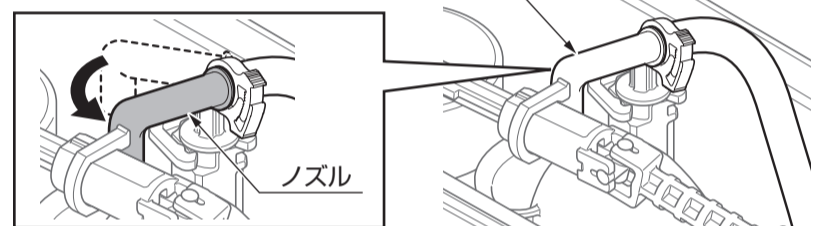


⑤ ノズルから出る水をオーバーフロー管の中に入れるため、ノズルの向きを変える。

(1) ピンをスライドさせる。(引き抜かない)

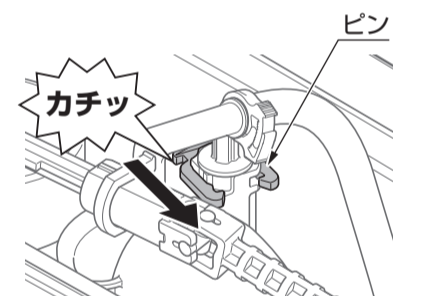


(2) オーバーフロー管側にノズルを回転させる。



(3) ピンをスライドさせ、固定する。

※ピンは「カチッ」と音がするまで取り付けてください。



上記の方法により、低い水たまり面に水が補給され(約400mL程度)、正常な状態に戻ります。

⑥ 取り付け完了後の確認をする。

- ・ 止水栓が開いていることを確認し、2~3度洗浄させて、便器・タンク内外への水漏れなどの異常がないことを確認する。
- ・ 正常に洗浄するか確認する。
- ・ 洗浄終了時、水たまり面が低下していないことを確認する。

⑦ 結露防止カバーとタンクふたを元に戻し、ふた固定金具を取り付ける。

